

MODEL : SCC-4000D

No. : KG-14J-003-SI

DATE : 2014. Feb. 17

Ref. 14-01-1002

LOCATION:

SUBJECT : プリンター本体同梱ドライバーCD 新規設定
及び、web 版からのプリンタードライバー修正、およびユーザーズガイド修正連絡通知

【新規設定】

プリンター本体同梱プリンタードライバーCD の新規設定をします。

【変更内容】

■バージョンアップ内容

FCDVer - ⇒FCDVer2.0

CD搭載項目	FCD Ver.- (OLD)	FCD Ver.2.0 (NEW)
プリンタードライバー	Ver. 1.08	Ver. 2.01
プリンタードライバー インストーラー/ アンインストーラー	Ver. 1.07	Ver. 1.10
ランチャープログラム	Ver. 1.02	Ver. 1.02
ネットワーク インストーラー/ アンインストーラー	Ver. 1.10	Ver. 1.10
サーバークライアントサービス	Ver. 1.03	Ver. 1.03
ユーザーズガイドインストーラ	Ver. 1.00	Ver. 1.00
ユーザーズガイド	4Y1-8572-020	4Y1-8572-030

注意: 上記OLDに表記されているversionは、前回発行のweb版のversionです。

前回Web版 S/I: KG-038-SI

■プリンタードライバー変更内容 (Ver.1.08 ⇒Ver.2.01)

No.	項目	詳細
機能改善		
1	新マゼンタインク(SCC-D400M+)対応	<p>新マゼンタインク(SCC-D400M+)に合わせた色処理に変更し、関連して下記内容を変更。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Utility シートに「Magenta+ ink replacement」ボタン追加。 (旧 マゼンタインク(SCC-D400M)から新マゼンタインク(SCC-D400M+)に置換するシーケンス追加) ・新マゼンタインク(SCC-D400M+)対応に合わせてヘルプ変更。 ・“Magenta+ ink replacement”ボタンに管理者権限付与。 ・Color シートの Adjustment Method の選択肢から“Contains graphics”削除。 <p>【変更の詳細】参照</p>
障害対応		
2	ステータスが取得できない不具合対応	ファームウェアアップデートエラーが起きたプリンターからステータスが取得できず、ステータス情報取得中になるため、ファームウェアアップデートエラーが出ている場合は、「Update error」が表示されるように修正。
3	モノクロ(Single Color Setting・Zebra 指定)印刷時に寿命ドットカウントが「0」になる不具合対応	モノクロ(Single Color Setting・Zebra 指定)印刷時に寿命ドットカウントが「0」になるため、不正処理を修正。
4	ヘッド位置調整の表現修正	Print Head Position Adjustment の「縦」「横」の表現が「Portrait」「Landscape」になっていたのを「Vertical」「Horizontal」に変更する。
5	Moving The Printer / Shipping The Printer の「×」ボタンをグレーアウト	<ul style="list-style-type: none"> ・Moving The Printer / Shipping The Printer のキャンセルボタンを削除、「×」ボタンをグレーアウト。 ・「Please do not press the cancel button while the printer is operating.」を削除。 <p>【変更の詳細】参照</p>

■プリンタードライバー インストーラー/アンインストーラー 変更内容(Ver.1.07 ⇒Ver.1.10)

No.	項目	詳細
機能改善		
1	コピーライト年号変更	表示されるコピーライトに表記される年号を「2013」から「2014」に変更。
障害対応		
2	インストール完了ウィザードに文言追加	インストール完了ウィザードに以下の文言を追加。 「In case to share this printer and print from other computer, press [Sever Client Registration.] button below.」
3	複数にインストールした際の名称設定不具合対応	同一 PC の 3 台目以降にインストール実行かつ、プリンター名称を指定した場合、既存インストール済プリンター名称を変更し、3 台目プリンターには、SCC-4000D の名称に設定されてしまう不正処理を修正。 例: 同一 PC 下 1 台目 Printer: AA(プリンター仮名称) 2 台目 Printer: BB(プリンター仮名称) 3 台目 Printer: CC(プリンター仮名称)と設定しようと、3 台目 Printer をインストールした場合、 1 台目 Printer: AA(プリンター仮名称) 2 台目 Printer: CC(プリンター仮名称)⇒名称変更される 3 台目 Printer: SCC-4000D(プリンター名)⇒指定したプリンター名と異なる名称で設定される

■ランチャープログラム 変更内容 (Ver.1.02 ⇒Ver.1.02)

No.	項目	詳細
機能改善		
	変更内容はあります。	

■ネットワーク インストーラー/アンインストーラー 変更内容(Ver.1.10 ⇒Ver.1.10)

No.	項目	詳細
	変更内容はあります。	

■サーバークライアントサービス 変更内容(Ver.1.03 ⇒Ver.1.03)

No.	項目	詳細
	変更内容はあります。	

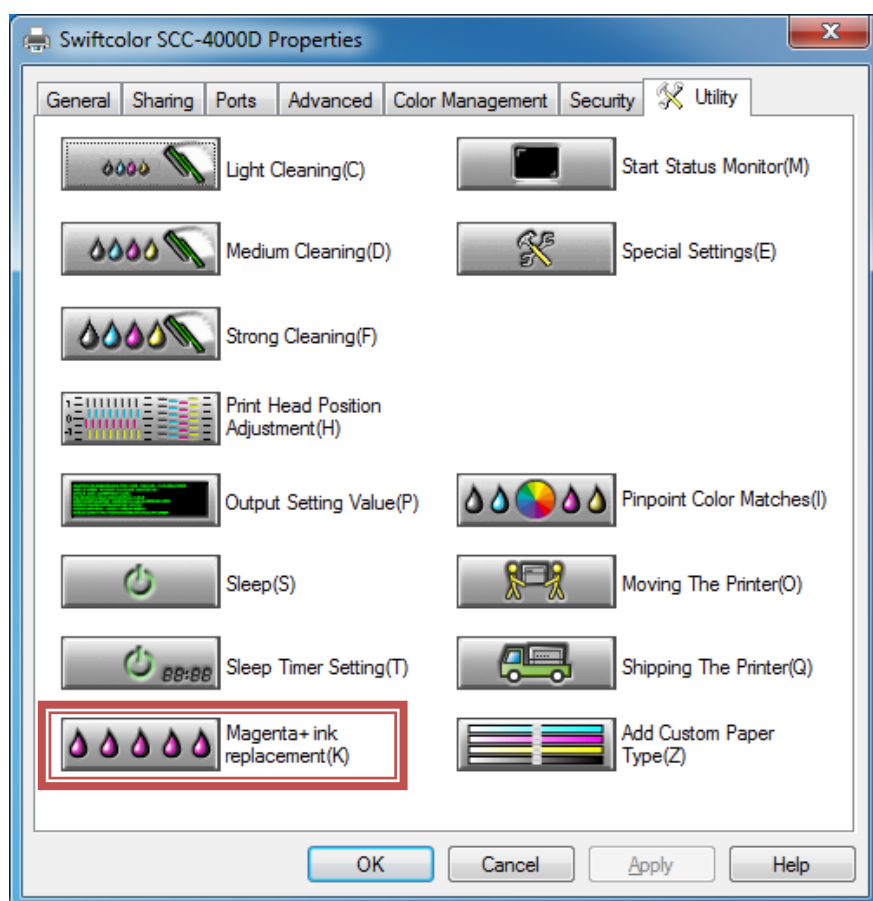
■ユーザーズガイド変更内容 (「4Y1-8572-020」⇒「4Y1-8572-030」)

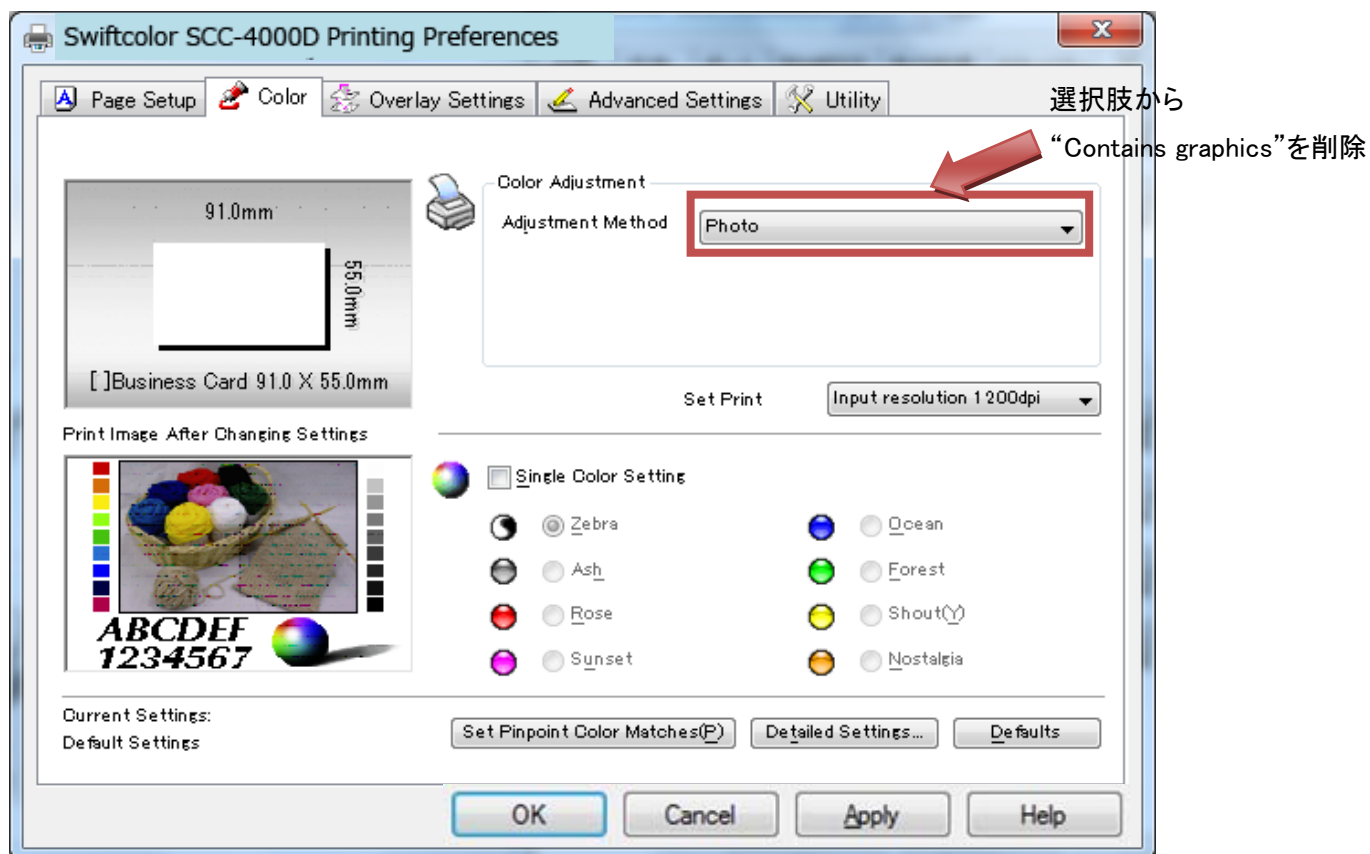
No.	項目	詳細
機能改善		
1	新マゼンタインク(SCC-D400M+)対応	プリンタードライバーのユーティリティーシートのキャプチャ入れ替え(新マゼンタインク(SCC-D400M+)用置換ボタン説明含む)
2	新マゼンタインク(SCC-D400M+)対応により機能削除項目を変更	ドライバー変更内容 No.6 新マゼンタインク(SCC-D400M+)対応で機能削除項目を削除。
3	SDS 対応	MSDS から SDS へ修正

【変更の詳細】

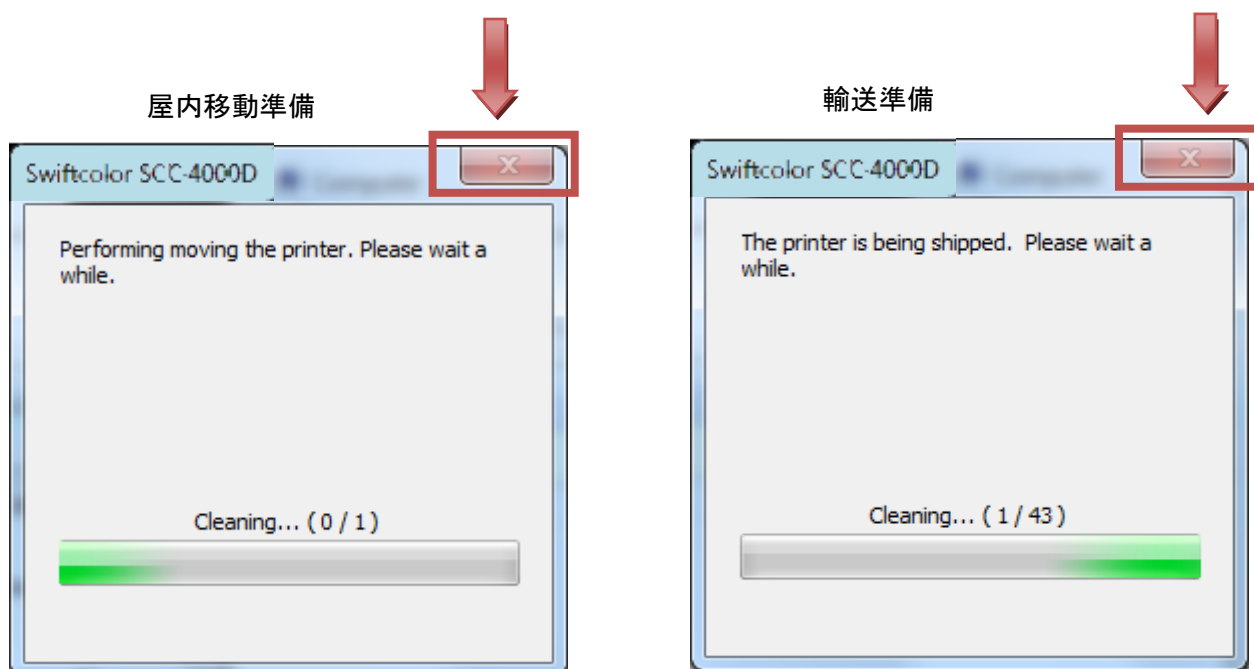
■プリンタードライバー変更内容

No.1 新マゼンタインク(SCC-D400M+)対応





No.5 Moving The Printer / Shipping The Printerの「×」ボタンをグレーアウト



【サービス上の注意】

■プリンタードライバー変更内容

No.1 新マゼンタインク(SCC-D400M+)対応

■旧マゼンタインク(SCC-D400M)をご使用継続のお客様は新マゼンタインク(SCC-D400M+)対応のdriverにversion up しないでください。

- ・新マゼンタインク(SCC-D400M+)対応の driver をインストールし、旧マゼンタインク(SCC-D400M)で印刷を実行した場合、色味が異なって、印刷されます。

■新マゼンタインク(SCC-D400M+) 切り替え正規手順

- ・■プリンタードライバー変更内容 No.1 新マゼンタインク(SCC-D400M+)対応(p.4 参照)の”Magenta+ Ink replacement(K)”ボタンを押下し、表示されるダイアログ表示に従って、切替えを実行してください。

■新マゼンタインク(SCC-D400M+)切り替えには、新マゼンタインク(SCC-D400M+)対応firm wareが必要です。

- ・下記組み合わせで使用された場合に、新マゼンタインク(SCC-D400M+)切り替えが可能です。
firm ware もしくは driver どちらか一方のみのご使用では、新マゼンタインク(SCC-D400M+)対応されませんのでご注意ください。

SCC-4000D:firm ware_ver.8.05 AND driver_ver.2.01

firm ware につきましては、KG-048-SI で送付済です。

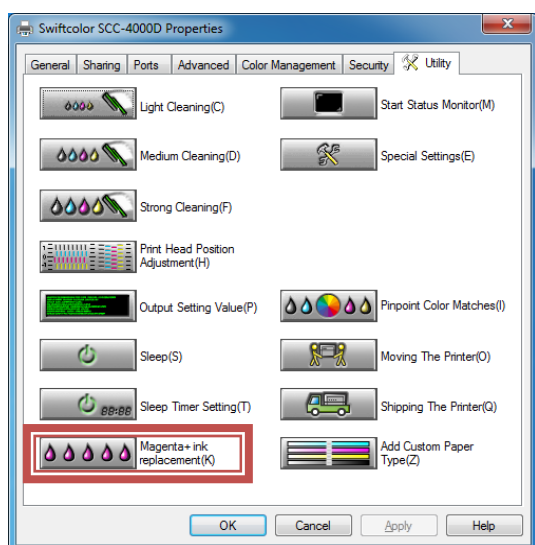
driver につきましては、本メール添付ソフトです。

■新マゼンタインク(SCC-D400M+)対応driver/firm wareを一方のみ、version up実行時の注意。

- ・ firm ware のみ version up した場合、ユーティリティシートの”Magenta+ Ink replacement(K)”ボタンがなく、マゼンタインクの切り替えができません。
- ・driver のみ version up し、ユーティリティシートの”Magenta+ Ink replacement(K)”ボタンを実行した場合、プリンター は動作せず、エラーも発生しません。

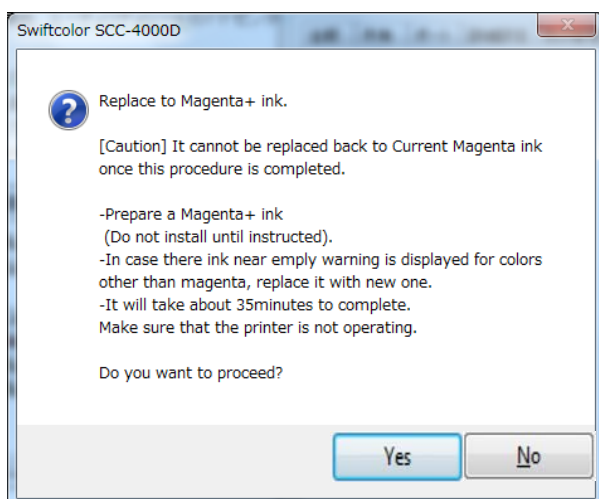
下記①～④のような画面遷移になった場合は、firm ware の version up が実施されていないので、firm ware の version が新マゼンタインク(SCC-D400M+)対応 version であることを確認した上で新マゼンタインク(SCC-D400M+)切り替え作業を実行してください。

①



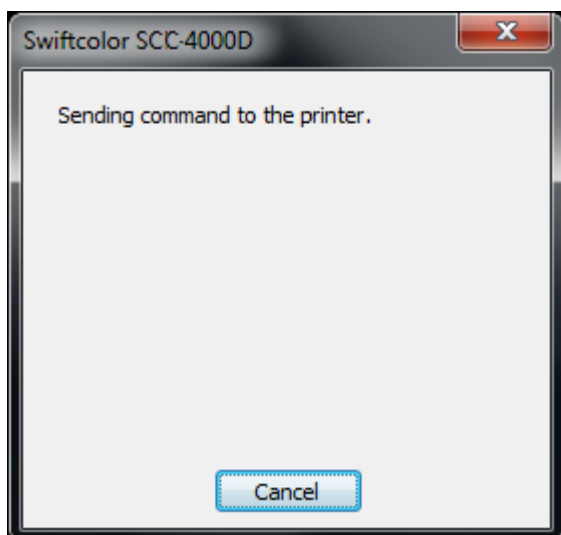
firm ware ver.8.05 以前の version であり、ドライバーの version up を実行した状態で”Magenta+ Ink replacement(K)”を実行。

②



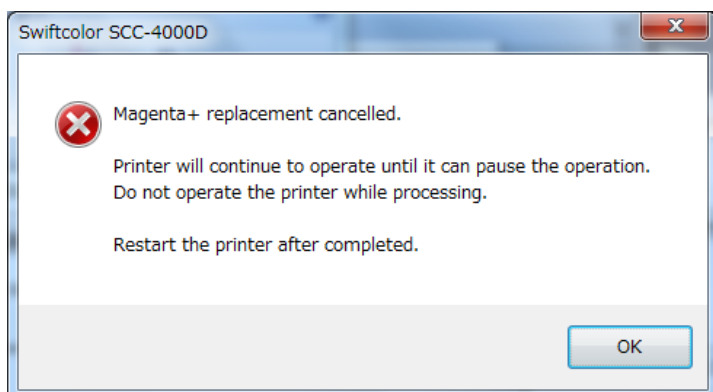
左記 開始注意画面が表示されます。
「Yes」を実行します。

③



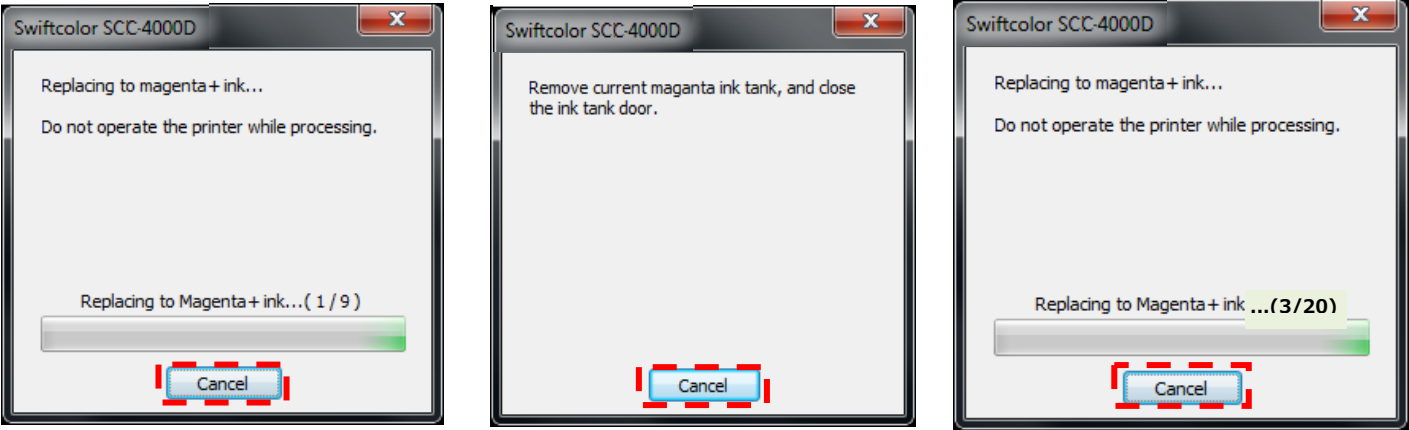
左記 待機中画面が 0.1 秒～数秒表示されます。

④



プリンターは動作せず、左記画面が表示されます。
新マゼンタインク(SCC-D400M+)への切り替えは行われていません。
firm ware の version が新マゼンタインク(SCC-D400M+)対応 version であることを確認し、再度”Magenta+ Ink replacement(K)”作業を実行してください。

注意:④の切り替え作業中止画面は、新マゼンタインク(SCC-D400M+)対応 firm ware version up が実施されていなかった場合のみ表示される画面ではありません。下記画面 (3 つ) を表示中に”Cancel”を実行し、切り替え作業を中止した場合にも表示されます。



※実際に表示される切り替え動作中(〇〇/△△)内の数値は上記ダイアログ表示の数値とは異なる場合があります。

【工場実施機番】

Model	Product code	Serial No
SCC-4000D	8614B001AB	F011W20001~